

○4月25日(土)調査結果の報告

天候:晴れ 気温:14.7℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラで捕れた生き物
地点1	16.8℃	7.0/8	67.0cm	なし
地点2	16.0℃	7.0/8	58.0cm	なし
地点3	16.9℃	7.0/8	27.5cm	なし
地点4				なし
地点5	16.5℃	7.2/6	24.0cm	スジエビ1匹・ヤゴ1匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。  
CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・先月より気温が約4℃上昇したことに伴い水温は約6~7℃上昇した。先月からの定期的な降雨により沼の水位は上昇したが、確認出来た生き物は2匹のみだった。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っていた。CODは高い数値を示しており、引き続き魚類のエサとなる植物プランクトンが多くいる状態は保たれていると思われるが、前日までの降雨の影響により沼水が汚濁したことも要因の1つと考えられる。透視度については、地点1のように先月より37cm上昇した箇所もある一方で、同様に降雨の影響により地点ごとに差が生じたことが考えられ、地点1と地点5では最大43cmの差が生じる結果となった。